

# NPO 法人 練馬すすしろ会

(旧練馬家族会)

特定非営利活動法人 練馬精神保健福祉会 (旧練馬精神障害者家族会)

2021年10・11月号

発行元：NPO 法人練馬すすしろ会事務局 〒176-0002 東京都練馬区桜台1丁目6-3 吉村ビル 303

URL: <http://www.nerima-kazokukai.net/> Tel&Fax: 03-3994-3382 E-Mail: nfo@nerima-kazokukai.net

当会では、精神障害者が共に普通に暮らしていける地域社会の実現を目指しています。  
家族の思いを分かちあう交流会、および勉強会、一般の方々の理解と協力を得るための活動、障害者がより質の高い生活を送るための支援などをおこなっています。

—皆さまのご参加をお待ちしています—

- 家族交流会・他の家族の方々とお話ししてみませんか。
  - ・ 日時：第4日曜日 (2020年9月から) 13:30~16:30 ※10月交流会は31日 (第5日曜) に変更です。
  - ・ 場所：区民・産業プラザ (ココネリ) 3階 研修室5 (部屋は変更することがあります) 練馬駅北口1分
  - ・ 初めての方は事前にご連絡ください。
- 電話相談：精神障がい者相談員による電話相談を行っています。連絡先は8ページをご覧ください。

・練馬すすしろ会のホームページに是非お越しください。なお、URLは <http://www.nerima-kazokukai.net> です。

## 練馬区令和4年度 (2022年度) 予算に係る精神保健福祉事業関係の要望書

来年度区予算への要望事項を区議会各派へ提出しました。

内容は、6項目プラス1継続案件で、次の通りですが、新しい要望事項は4. の「精神科思春期病棟を作って欲しい」です。

1. 新型コロナウイルス感染症対策についての要望
  2. 心身障害者福祉手当の精神障害者への支給額の増額及び対象者を拡大して頂きたい。
  3. 福祉タクシー券を他の障害者並に支給して頂きたい。
  4. 練馬区に精神科思春期病棟を作るよう要望します。
  5. 障害者雇用について
  6. 障害者の住まいの確保・充実
  7. 継続案件：アウトリーチ事業の継続
- 以下項目別に説明します。

### 1. 新型コロナウイルス感染症対策についての要望

今回のコロナウイルス騒動に関連して、精神障害者に対する感染症対応・体制は整っているか、そしてこのことが障害者に知らされているかどうかは命に掛かる問題であり看過出来ません。

精神科病院は他の病院と比べ感染症の専門医の不在、元々の精神科特例 (1958年以來他の診療科比、医師1/3、看護師2/3止むなしとする事務次官通知) による少ない医師、看護師の配置数の問題、院内で感染が派生しても精神疾患のある患者は感染症の専門機関で受け入れて貰えない等の医療的差別もあります。

本年7月31日のNHK (Eテレ) で放映された「ドキュメント精神科病院X新型コロナ」で、精神科病院に入院する陽性患者には医療体制が保障されず、人権も命も守られていない実態が紹介されました。

更に、都立松沢病院院長（取材当時）は、「多くの地域の精神科病院で身体の病気が起こった時に、（精神科入院）患者が受ける治療は精神に障害がない人が受けている治療より明らかに劣っている…」と発言しています。なぜ、一般市民が受けられる治療が、精神疾患者には保障されないのでしょうか。この点につき、練馬区の対応は如何なものでしょうか。

一方、区内 6 保健相談所における「精神障害者家族のつどい」が再開されたのは承知していますが、当事者及びその家族に対する感染症対策については明確な指針が出されていないと見られますので、特に、次の点につきご配慮いただきたくお願いします。

- (1) 検査時ないしワクチン接種時に精神障害があると申告するとその対応が一定せず、検査機関及び医療機関を転々とするのがないよう、適切な対応が受けられるようにしてください。
- (2) 精神障害者の利用する日中活動系事業所、グループホーム、地域活動支援センター等の施設が安定した運営を継続することが出来る様、対策費をつけてください。
- (3) 三密を避けるための在宅支援が長引くことで、精神障害者及びその家族が家庭内で孤立してしまわないよう、民間事業所の閉鎖が続く場合は、公的施設を部分的に貸し出す等の方策を講じてください。
- (4) 精神障害者の家族が感染した場合、安心して治療に専念できるよう、家族の支援が無いと生活出来ない精神障害者のショートステイ先等を速やかに確保することが出来るようにしてください。
- (5) 精神科病院が感染予防対策で、入院患者の面会、外出の制限等を行うことで、健常な長期入院者の退院支援や長期入院者が社会と繋がるために必要な面会や外出が制限されないような方策を講じてください。
- (6) 精神科病院に長期入院をしている精神障害者の特別定額給付金（一人につき 10 万円）について、本人が受け取ることが出来ない事例が発生しています。今後のためにも、本人が受け取ることが出来るかどうかの確認や調査をしてください。

## 2. 心身障害者福祉手当の精神障害者への支給額の増額及び対象者を拡大して頂きたい。

心身障害者福祉手当については、お陰様で家族会陳情の通り採択され、平成 30 年 4 月 1 日から、「精神障害者保健福祉手帳 1 級」の方々に対し、月額 10,000 円が支給されることになりました。今後は、次の 2 点を要望いたします。

- ① 他の障害者なみの、月額 15, 500 円の支給にして頂きたいこと
- ② 精神障害者福祉手帳所持者三級までとして頂きたいこと

ご参考：

練馬区の精神障害者保健福祉手帳交付件数（平成 31 年度）

1 級	331 名	4.7%
2 級	3543 名	50.6%
3 級	3127 名	44.7%
合計	7001 名	100.0%

## 3. 福祉タクシー券を他の障害者並に支給して頂きたい。

また、リフト付きタクシーの予約、迎車に掛かる費用についても他の障害者と同様の扱いをして頂きたい。

この点につき、練馬区の対応として、福祉タクシー券が、令和 3 年 4 月 1 日から、「精神障害者保健福祉手帳 1 級」の者適用されることが決まりました。または、自家用車使用の場合は燃料費を月額 2500 円助成されることになりました。私共の永年の要望が一步前進しましたこと感謝しますが、1 級の方々には少数です。

現在、練馬区での福祉タクシー券の対象者は身体障害者手帳の障害種別（下肢機能、体幹機能、移動機能、視覚、内部障害）1～3 級、愛の手帳 1・2 度の方に 1 ヶ月 3, 500 円支給されていますが（所得制限あり）、精神障害者の 2 級以下の方々への支給をご検討ください。

#### 4. 練馬区に精神科思春期病棟を作るよう要望します。

精神疾患の半分は14才までに、残りの半分のうち4分の3が24才までに発症することが調査から判っています。そのなかで、思春期世代、中でも16～19歳の人が入院できる精神科の病院は殆どありません。

以下の、練馬区の現状を踏まえ、児童盛年精神科医の増員を図りながら、後述のアウトリーチによる早期発見による病める思春期世代の精神科の病床を備えた病院の利用を検討して頂きたい。

即ち、

練馬区は200床以上の病院が3病院、200床未満の病院が14病院となっています。人口10万人当たり200床以上の病院数は0.4で、23区の1.1の約3分の1となっています。

一方、精神病床については区内病院数3病院で、全部で1,209床あります(平成24年6月1日現在)。練馬区の人口10万人当たりの精神病床数は173.5で、区部平均87.7と比較し高くなっています。(平成24年6月1日現在) この3病院は区の西部に位置しています。

ご参考：夏刈郁子先生(児童精神科医・医学博士)著「精神科医療の7つの不思議」(ライフ・サイエンス出版)より、精神科思春期病棟が必要な理由を次のように述べています。

① 児童精神科の対象は、10～20才の患者が大半で、その多くに不登校がある。そして、診断をしてみると発達障害からくる学校不適応をおこしたが、当時はその診断名がなかったため統合失調症と診断されて入院となった人が沢山いる。その現代版が「引きこもり」である。

思春期の発達課題は「家の中から外へ」である。家族関係から飛び出して、他者との密接な関係を築いていくことである。

思春期医療では「入院」が大きな意義を持つ。入院の利点は24時間、患者の様子を観察できることである。コミュニケーション能力が、年齢に比して幼いひとが多いなかで、入院という緩やかな時間枠の中で行動を観察することで、実際の生活でなにが欠けているか探ることができる。

このような重要な役割を果たす「思春期病棟」が全国的にみて極めて少ない。

以下は首都圏の病院である。

- ・埼玉県立精神医療センター
- ・千葉市立青葉病院
- ・医療法人財団 青溪会 駒木野病院(八王子)
- ・東京都立小児総合医療センター(府中)
- ・神奈川県立こども医療センター(南区)
- ・医療法人弘徳会 愛光病院(厚木市)
- ・横浜カメリアホスピタル(旭区)
- ・一般財団法人聖マリアンナ会 東横恵愛病院(川崎市)

② 小児人口10万当たり児童青年精神科医数は、日本12.9人、ドイツでは18人、フランス、オランダでは22人、スウェーデン23人、フィンランド41人、スイス55人(WHO2018年)で、日本の児童青年精神科医の不足は深刻である。

③ スタッフは「第二次性徴」(生物学的性差)に対応するためにも、産婦人科医、泌尿器科医との連携が必要。また、ソーシャルワーカー、教育関係者も必要。

④ 最近では、姓同一性障害として受診される方の訴えが、精神疾患の前触れとして現れている。患者が訴える現在の「姓の違和感」だけでなく、幼少期からの「主観的な性別」を観察して、「切れ目の無い医療」を心掛ける。

#### 5. 障害者雇用について

新型コロナウイルス感染症の拡大は、経済社会に大きな打撃と混乱をもたらし、企業経営にも甚大な影響を及ぼしております。

令和3年1月1日から、民間企業の障害者雇用率を2.2%から2.3%への引上げに方針が示されました

が、コロナ状況下ということで実施を先に延ばすのは、一番弱い立場の障害者の雇用率を、今まで積上げてきたものだけに大変まずいと考えます。

また、テレワークが大分進んで、会社に来ない人が多くなって、障害者の仕事がなくなってしまったと云うことになっていますが、単に補助的な、余りやり甲斐がない仕事を障害者に任せるということではなくて、これを機会に、障害者も本当に働き甲斐がある仕事に就かせるか、障害者もテレワークできるような仕事を見付け出すとかを考えていただきたい。

平成30年度障害者雇用実態調査による精神障害者の平均像は、

- ① 従業員規模5人以上の事業所に雇用されている精神障害者は20万人で、精神障害者保健福祉手帳の2級が46.9%で最も多い。
- ② 平均賃金をみると（平成30年5月）、身体障害者は21万5千円、知的障害者は11万7千円に対し精神障害者は12万5千円。
- ③ 平均勤続年数をみると、身体障害者は10年2月、知的障害者は7年5月、精神障害者は3年2月、発達障害者は3年4月となっている。
- ④ 障害者への配慮事項としては、知的障害者、精神障害者及び発達障害者については、「短時間勤務等勤務時間の配慮」が最も多くなっている。
- ⑤ 関係機関に期待する取組み：知的障害者、精神障害者及び発達障害者については、「具体的な労働条件、職務内容、環境整備などが相談できる窓口の設置」が最も多くなっている。

## 6. 障害者の住まいの確保・充実

障害者等の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進に関し必要な措置について協議するため、練馬区でも練馬区居住支援協議会を平成31年4月23日に設置されました。その中で、家賃債務保証制度の障害者への適用等につき充分説明がなされず契約不調に至るケースが多いと聞いています。今回のコロナ騒ぎの最中でも公的サービスが不十分で民間に頼らざるを得なかった事例が多々ありました。そして、練馬区居住支援協議会の委員名簿中福祉関係団体12名のなかに障害者団体から一人も入っていないことにつき是正方検討願います。4名全員が介護サービス事業から選任されている。

### 継続案件：

#### アウトリーチ事業の継続

地域精神保健相談員の定員確保及び増員を引き続きお願いしたい。これにより、多職種による訪問支援（アウトリーチ）の拡充をお願いしたい。特に、精神疾患の早期発見の観点からも進めて頂きたい。練馬区は、未治療・治療中断等の精神疾患が疑われる区民及び病状不安定な区民に対し、平成27年度から保健師に加えて地域精神保健相談員（精神保健福祉士）配置して、支援体制を強化してきました。現在、6保健所の各1名プラス豊玉、石神井保健相談所各1名合計8名が、非常勤1年で4回更改可能ベースで月額222千円で勤務。

## 《2021 みんなねっと全国大会の開催期日が迫ってきました》

当日受付も用意いたします。初日の全体会はオンライン配信も行います。これの申し込み締め切りは10月6日ですのでぎりぎりまで申し込み可能です。また全体会の2講演と4つの分科会を録画したDVDのセットも希望者に配布する（有料）準備をしております。時間の都合のつかない方はこちらをお求め頂くという方法もあります。ご検討ください

10月7日（木）全体会  
10：30～ 受付開始  
11：00～ オープニングアトラクション  
11：30～ （休憩）  
11：40～ 開会式  
11：50～ （昼食休憩）

### 12：55～ 基調講演

「当事者・家族が生きいきと地域で暮らしていくために～医療・福祉の連携～」

講師：白石弘巳氏（東洋大学名誉教授、なでしこメンタルクリニック院長）

14：25 （休憩）

14：35～ みんなねっと活動報告

14：50～ （休憩）

15:05～ 特別講演

首都東京の精神医療を考える～都立松沢病院の取組～

講師 齋藤正彦氏 (都立松沢病院名誉院長)

16:55～ 閉会式

会場：調布市文化会館たづくり 2F くすのきホール

交通：京王線調布駅下車 中央口改札広場出口から4分

京王線・京王新線新宿駅から特急15分 急行25分

駅からの道案内あり

10月8日 (金)

9:30～ 受付開始

10:00～【分科会1】地域づくり～地域移行・地域生活支援体制を考える～

助言者：伊澤雄一氏 (はらからの家福祉会理事) 他

10:00～【分科会2】精神疾患からの回復をどう支援するか

助言者：池淵恵美氏 (帝京平成大学教授)

12:00～13:30 (昼食休憩)

14:00 【3分科会】暴力を振るうのか？暴力はどうしたら止むのか

助言者：蔭山正子氏 (大阪大学教授) 他

【分科会4】誰も人生の主人公～子離れのススメ・親亡き後の準備～

助言者：増田一世氏 (やどかりの家理事長) 他

16:00 閉会

午前・午後各々1つの分科会に参加可能

(定数に余裕のある場合)

会場：北区赤羽会館 交通：JR 赤羽駅東口徒歩5分 地

下鉄赤羽岩淵駅下車12分 駅からの道案内あり

参加費：一般 3,000円 冊子 (大会の内容) 2日間の講演会を記録したDVD付

当事者 1,000円 一般と同じ

7日の全体会のみオンライン受信 1,000円

10月6日まで 下記URLへ

<https://minnanet2021.peatix.com>

問合せ先：03-3304-1108 東京つくし会

東京つくし会 副会長 轡田英夫

きらら風便り

豊玉障害者地域生活支援センターきらら所長

菊池 貴代子氏

～基幹相談支援センターとしての役割～

練馬すすしろ会のみなさま、こんにちは。日頃より地域生活支援センター、練馬区社会福祉協議会の活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

現在きららでは、1.相談支援事業 2.計画相談支援 (指定特定相談支援) 3.地域移行・地域定着支援 (指定一般相談支援) 4.基幹相談支援センター事業 5.地域活動支援センター事業の大きく5つの事業を行っています。

あらためて、本号では「基幹相談支援センターの事業」についてお伝えします。

基幹相談支援センターとしての事業は、

- ①総合的・専門的な相談支援の実施
- ②地域の相談支援体制の強化のための取組
- ③障害者の地域移行および地域定着の促進のための取組
- ④障害者の権利擁護および障害者に対する虐待の防止のための事業 になります。

平成27年4月から、区立の4つの障害者地域生活支援センターが基幹相談支援センター事業を実施することになりました。現在、面的整備型の地域生活支援拠点の中核として地域の様々な資源をつなぎ障害者の地域生活を支援する体制を強化する取組を進めています。家族の急病等の場合に速やかに福祉サービスにつなげる緊急時対応の実施、民間相談支援事業所へのバックアップ、地域の相談支援体制の強化として相談支援専門員が育ち合う研修や相談支援事業者との連携強化等への取組などが挙げられます。

練馬区で基幹相談支援センターの役割を果たしていけるように、地域のみなさんと一緒に考え取り組んでいきます。

医療法人社団翠会

当院は予約制となっております。

ご相談の際はまずお電話にてご相談ください。

TEL:03-3997-3070

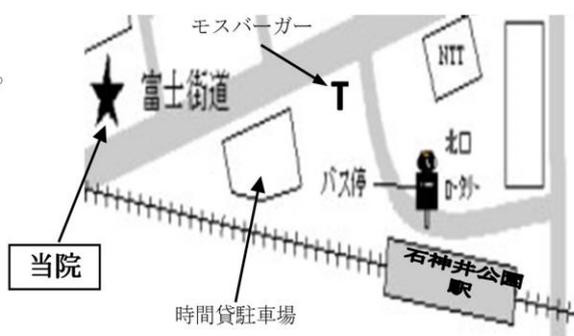
日曜・祝日休診

〒177-0041 東京都練馬区石神井 4-3-16-101

●家族相談・精神保健相談

お気軽にご相談下さい

こころのクリニック石神井



## 精神科病院の身体拘束

日本はアメリカの **260 倍超**

NHK NEWS WEB 1/19 付

患者の手足などを固定する「身体拘束」について、日本の人口当たりの実施率がアメリカの **260 倍**を超えるなどとする分析結果を、杏林大学などの研究グループが発表しました。調査をした専門家は「他国と比較にならないほど多く、地域で生活できる環境に変える必要がある」と指摘しています。

調査は、杏林大学保健学部の長谷川利夫教授がアメリカやオーストラリアの研究者と共同で行い、先月イギリスの医学雑誌「エビデミアオロジー アンド サイキアトリック サイエンス」で公表しました。

2017 年に各国の精神科病院で行われた身体拘束について、公表されたデータをもとに分析したところ、日本では人口 **100 万人**あたり **98.8 人**が身体拘束を受けたという事です。

身体拘束が行われた割合をほかの国と比較すると、**100 万人**あたり **0.391 人**だったアメリカの **266 倍**、**0.165 人**のオーストラリアに比べると **599 倍**に上るといことです。

調査をした長谷川教授は、日本で身体拘束について「他国と比較にならないほど圧倒的に多い」としたうえで「歴史的な背景もあり、一般医療に比べて少ない医療スタッフで運営されている病院が多いことが影響している。病院に行かなくても、地域で支援を受けながら生活できる環境に変えていくことが必要だ」と指摘しています。

身体拘束の実態は、厚生労働省は「身体拘束」について、患者の自傷行為を防ぐ目的などで行われるものとする、一方「代替方法が見つかるまでのやむを得ない処置で、できる限り早

期にほかの方法に切り替えるよう努めなければならない」と法律などで定めています。「国立精神・神経医療研究センター」によりますと、国内の精神科病院で身体拘束を受けた患者は、**2018 年 6 月**の時点 **11,362 人**と、**15 年間**で **2 倍**以上に増加しました。

こうした中、患者が、身体拘束の最中や直後に死亡する事例も起きています。石川県の精神科病院では、**2016 年**に入院中の **40 歳**の男性が **6 日間**ベッドに拘束された後、エコノミークラス症候群を発症して死亡し、名古屋高等裁判所金沢支部がおよそ **3500 万円**を賠償するよう病院側に命じています。(HK 生記)

## 精神科 転院できぬまま死亡

民間の病院協会調べ コロナ患者 **235 人**

朝日新聞 9/16 朝刊

民間の精神科病院でつくる日本精神科病院協会は **15 日**、昨年 **3 月**から今年 **8 月**に新型コロナウイルスに感染した患者のうち **235 人**が、精神科病院から新型コロナに対応できる医療機関に転院できないまま亡くなったと発表した。転院できなかったのは「精神疾患に対応できないため」とした理由が多かったという。

会員となっている **1185**の病院に対して今年 **8 月 23~31 日**にアンケートし、**711**病院から回答を得て分析した。有効回答率は **60%**。昨年 **3 月**から **8 月**に精神科病院で感染したのは患者 **3602 人**、職員 **1489 人**だったという。

協会によると、精神科病院では患者がマスクを付けなかったり、誤飲を防ぐために消毒液が置けなかったりして感染対策が取りづらい。

協会は、精神疾患がある患者も必要な医療が受けられる体制をつくるよう厚生労働相に要望した。(HK 生記)

寄り添う 心と ころ

精神科急性期治療、高齢化社会に対応した認知症治療病棟  
専門医師とスタッフたちが愛情込めて適切に対応します



(交通のご案内)

武蔵関駅(西武新宿線)より 徒歩15分 又は関東バス「菟窪駅行き」「三鷹駅」にて

♡♡ ここは 武蔵野サンクチュアリ ♡♡

慈雲堂前下車徒歩3分

医療法人社団じうんどう 慈雲堂病院

大泉学園駅(西武池袋線)より 西武バス「吉祥寺駅」にて関町北一丁目下車徒歩10分

院長 田 邊 英 一

東京都練馬区関町南4-14-53  
〒177-0053 TEL. 03(3928)6511

(診療科)

精神科 内科

(併設など) 訪問看護ステーション 精神科大規模デイ・ケア/デイナイトケア グループホームまいとりい  
homepage: <http://www.jiundo.or.jp/>

## みんなの声

### 《自転車と私》

私は自転車に乗るのが好きである。通学・通勤・子育て・・・自転車は私の人生をいつも目的地まで運んでくれた。車は無かったから、2人の子供を自転車の前と後ろに乗せ、何処までも出かけた。

坂道ジェットコースターごっこではキャーキャー歓声をあげ、もう一回と何度もせびられた。保育園の帰り道、夕焼け空を見上げ、ともに歌いながらペダルをこいだ、あの幸せな日々。家ではTVのチャンネルや趣味など全く合わない夫とも自転車で出かける爽快感は共有出来た。

今はコロナ禍で窮屈な毎日であるが、身近で気分転換するのに自転車は最適である。ただ考え事をしたり、物事にとらわれている運転は少々危険なので、「私は今自転車に乗っている」と時々声を出して、自分に意識させるのが必要だそうである。

これからも道路状況や体調に気をつけて自転車に乗ってワクワクして季節の移り変わりを見つけない行こうと思う。

自転車バンザイ！ 小諸 遊子

きらら・ういんぐ・NPO法人練馬すずしろ会共催  
「誰でも参加できる SST」

日時：2021年10月2日（土）午後2時～4時  
場所：豊玉障害者生活支援センターきらら交流室  
講師：社会福祉協議会地域福祉課長  
認定講師 河島京美氏

黙々とレセプトの仕事深夜過ぐ  
私語のひとつも交わさぬままに  
笑顔もて窓より手を振る病室に  
エンジン止めて我れも手を振る

平成の時代に看護師として医院勤務のとき  
『五十路のあゆみ』より

(渡邊)

週2回の夜勤。看護師なのにレセプトの仕事を頼まれて、取り掛かればいつしか深夜。半端ではないその仕事量に圧倒される一首です。

そうしての夜勤明け。病室の窓から手を振る患者さんたちに応える渡邊さん。そんな時は一瞬疲れを忘れたことでしょう。

(編集部 依田)

～心の扉を開く医療がここにはあります～

都市型病院を  
目指す



医療法人財団厚生協会

大泉病院

《診療科目》 精神科・神経科・心療内科

〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町 6-9-1

Tel・03-3924-2111 (代表) Fax・03-3924-3389

★診療について★

受付 午前9:00～11:30 午後1:00～3:00

診療日 月曜日～土曜日（水曜日・土曜日は午前のみ）

休診 水曜日・土曜日午後、日曜日、祝祭日、年末年始

受付時間内は、経験豊富な専門医が常時2～3名担当しております

## NPO 法人練馬すずしろ会 入会のお誘い

- ・隔月 1 回発行する会報をお届けします。  
“みんなねっと”をご希望の方は事務所までご連絡ください。
- ・毎月行なわれる交流会、勉強会及び、福祉施設見学会（年 2 回）、講演会（年 3～4 回）にご参加いただけます。
- ・その他、随時おこなわれる行事には家族揃ってのご参加をお待ちしています。

- ・会 員：年会費 9,000 円（個人、但しお支払い方法は一括払い、4,500 円の 2 回分割払いでも結構です）
  - ・賛助会員：年会費 3000 円（団体可／一口）
- <振込先>  
三井住友銀行 中村橋支店  
普通預金 口座番号 1588974  
口座名義：特定非営利活動法人練馬精神保健福祉会

## NPO 法人練馬すずしろ会 10・11 月スケジュール

- |  |  |
|--|--|
| ■10月9日（土）14：00～16：00<br>2021 年度第 7 回練馬すずしろ会運営&理事会<br>場所：区民・産業プラザ（ココネリ）3 階 研修室 5                          | ■11月13日（土）14：00～16：00<br>2021 年度第 8 回練馬すずしろ会運営&理事会<br>場所：区民・産業プラザ（ココネリ）3 階 研修室 5 |
| ■10月31日（日）13：30～16：00<br>※第 4 日曜日より第 5 日曜日に変更<br>練馬すずしろ会講演会（下記お知らせ参照）& 交流会<br>場所：区民・産業プラザ（ココネリ）3 階 研修室 5 | ■11月28日（日）14：00～16：00<br>2021 年度第 8 回練馬すずしろ会交流会<br>場所：区民・産業プラザ（ココネリ）3 階 研修室 5    |

## 区内各保健相談所「家族の集い」10・11 月スケジュール

※初めてのの方は、事前に、各保健相談所の家族教室担当保健師か、地域の担当保健師にご連絡ください。

- |   |  |
|---|--|
| ☆大泉保健相談所 大泉学園町 5-8-8 電話 03-3921-0217<br>10月5日（火）11月16日（火） 10:00~12:00   | ☆関保健相談所 関町東 1-27-4 電話 03-3929-5381<br>10月8日（金）11月12日（金） 13:30~15:30    |
| ☆北保健相談所 北町 8-2-11 電話 03-3931-1347<br>10月19日（火）11月16日（火） 14:00~16:00     | ☆豊玉保健相談所 豊玉北 5-15-19 電話 03-3992-1188<br>10月25日（月）11月29日（月） 14:00~16:00 |
| ☆石神井保健相談所 石神井町 7-3-28 電話 03-3996-0634<br>10月25日（月）11月22日（月） 14:00~16:00 | ☆光が丘保健相談所 光が丘 2-9-6 電話 03-5997-7722<br>10月19日（火）11月30日（火） 14:00~16:00  |

精神障がい者相談員が電話で相談を伺います。携帯電話は受信専用になっていることをご了承下さい。

- ・練馬家族会事務所への電話相談： 電話番号 03-3994-3382 火・水・金 13：30～16：30
- ・携帯電話への相談： 松沢 勝 070-4097-2801 月～金 10：00～17：00  
轡田 英夫 090-9809-8591 同上 渡邊ミツ子 070-3965-8791 同上  
工藤 邦子 070-3991-4924 同上 吉井 美恵 070-4076-9647 同上

—NPO 法人練馬すずしろ会主催 講演会—

## 「青年期から成人期における発達障碍の課題」

日時：2021 年 10 月 31 日（日） 14：00～16：00  
場所：区民・産業プラザ（ココネリ）3 階 研修室 5  
講師：白梅学園大学 子ども学部 発達臨床学科 広澤満之 先生

参加費：無料  
先着順

大泉学園北口徒歩 3 分  
医療法人社団地精会

## 大泉 金杉クリニック

神経科・精神科・心療内科

<http://www.kanasugi-clinic.com>  
TEL 03-5905-5511（予約制）

練馬すずしろ会 会報 2021 年 10・11 月号  
2003 年 11 月創刊 通巻第 209・210 号

発行日：2021 年 9 月 20 日  
発行所：特定非営利活動法人  
練馬精神保健福祉会 事務局  
〒176-0002 東京都練馬区桜台 1 丁目  
6-3 吉村ビル 303

発行人：NPO 法人練馬精神保健福祉会  
編集：NPO 法人練馬精神保健福祉会  
編集委員会